

旭川河川事務所が管理する河川やダムで、この夏、児童・生徒の皆さんが楽しまれたイベントのいくつかをご紹介します。

### ◇ 永山新川で水生生物調査とカヌー体験

7月31日、永山新川でNPOネイティブクラーク主催による水質・水生生物調査とカヌー体験が行われ、旭川河川事務所もこの活動に協力しました。夏休み中の親子連れが、川のことを学びながら、楽しいひとときを過ごしました。



調査票に水質を書き込む子供たち



楽しいカヌー体験

### ◇ 忠別湖等を活用した水源地域ビジョン（遊ing忠別）活動

8月31日、忠別ダム近隣の市・町から児童・生徒、保護者の方々約80名が参加する「遊ing忠別」が行われ、旭川河川事務所もこの活動に協力しました。

当日は、ダム湖を利用したカヌー・ボート試乗体験、江卸発電所、大雪水資源保全センターボトリング工場の施設見学が行われ、普段、何気なく接している自然の大切さや、電気、水を上手に使う工夫を考える機会になりました。



インストラクターの指導で大自然を満喫



発電所の施設見学

## ◇大雪ダムで「夏のダム見学＆コンサート」

8月3日(土)、今年で4回目となる「夏のダム見学＆コンサート」を開催しました。ダムを見学した後、堤体内部の監査廊(管理用の通路)を会場に楽器店講師のファルカによるコンサートが行われました。

ギターやバイオリン、鍵盤ハーモニカを使って全8曲の歌と演奏が披露されました。

夏休みに福島県から鷹栖町にホームステイしている小学生2人も参加されており、最後にNHK震災復興支援ソング「花は咲く」を合唱し、コンサートを終了しました。



監査廊内はマイクなしでも音響は抜群です

## ◇上川町ふる里まつりで「流木アート工作体験会」

8月25日(日)、上川町ふる里まつりで大雪ダム恒例の「流木アート工作体験会」を行いました。丸太の輪切りに絵を描くのが一般的ですが、飾りを付け独創的な作品を造りあげた小学生もいました。



### お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所  
〒079-8411 旭川市永山1条21丁目 TEL: (0166) 48-2131